



SAGAMI

No.1 Noodle Restaurant Company

証券コード:9900

味之民会

りん

第52期 上半期報告書 | 2021年4月1日～2021年9月30日





トップインタビュー

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。
当第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日）〈以下、上半期という〉のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様には謹んで
お見舞い申し上げます。また、感染防止にご尽力してこられた
医療関係者をはじめとした多くの皆様に深く感謝申し上げます。

上半期におけるわが国経済は、世界規模の新型コロナウイルス
感染症拡大の影響により、国内における消費行動が冷え
込み、経済活動が大きく停滞することとなりました。

外食産業におきましても、継続的に発出された緊急事態宣言
などによる自治体からの外出自粛要請に伴い、夜の時間帯に
おける営業時間の短縮、アルコール販売の自粛など多くの店舗が通常の営業活動を控えることとなりました。そのような
環境下、当社グループでは、モーニング営業およびデリバリー実施店舗の拡大に取り組み、少しでも多くのお客様に当社
グループの味をご提供できるよう努めてまいりました。

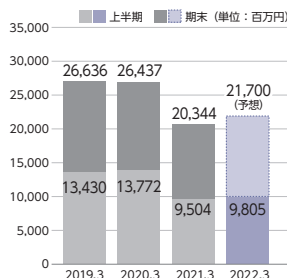
引き続き当社グループは、お客様起点の視座をグループ全社で堅持しつつ、感染症拡大の予防ならびに、お客様の
安全と安心を守ることを最優先に取り組んでおります。今後も機動的な販売施策で、売上高の回復を図るとともに、
収益構造の改善により利益を創出するべく努めてまいります。

本紙は、その間の取り組み内容をご紹介しますので、ご高覧いただければ幸いです。

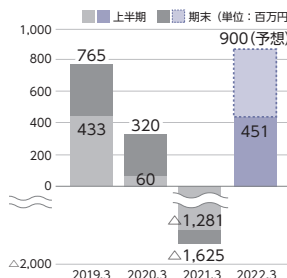


2021年12月
代表取締役社長兼最高執行責任者（COO）伊藤 修二

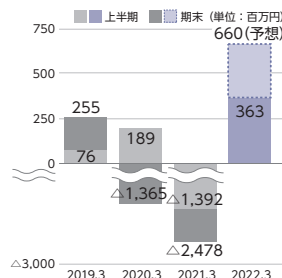
✓ 連結売上高



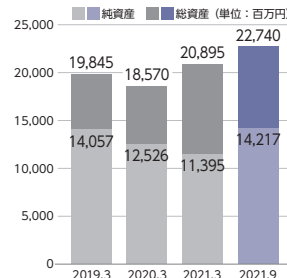
✓ 連結経常利益



✓ 親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益



✓ 連結純資産・連結総資産



感染症による影響からの脱却 新たな50年へ再出発

業績と取り組み

【Q1】上半期の取り組みについて お聞かせください。

上半期の業績は、以下のとおりになりました。

	当初計画値	計画値 (11/1修正)	上半期実績
売上高	12,140百万円	9,800百万円	9,805百万円
営業利益	100百万円	△560百万円	△561百万円
経常利益	107百万円	450百万円	451百万円
親会社株主に帰属する純利益	50百万円	360百万円	363百万円

上半期は、新型コロナウイルス感染症の影響により、政府および自治体からの緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが持続的に発出された状況となりました。これに対処すべく当社では、昨年よりグループ各店舗でお客様に安全かつ安心してご利用していただけるよう従業員のマスク着用・出勤前体調チェックの強化、二酸化炭素計測器の設置、定期的な換気および機器設備のアルコール消毒、第三者認証による感染防止対策認証制度の取得などの様々な感染拡大防止対策を講じ営業を継続してまいりました。しかし、急速に冷え込んだ店内飲食需要の回復は鈍く、特に繁忙期となるゴールデンウィークやお盆商戦などは営業時間の短縮や酒類の提供自粛等の影響により、売上高、営業利益は引き続き厳しい結果となりました。一方、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、政府および自治体の要請に応じて行った営業の短縮による感染防止対策協力金等の助成金収入975百万円の計上により予想を大きく上回る結果となりました。しかしながら、外食産業にとって

は未だ厳しい状況であり、コロナ前の客数および売上高に回復するには、相当の時間を要するものと考えております。

こうした状況を見込み、当社グループでは、昨年より管理可能経費の削減に継続的に取り組んでおり、損益分岐点の引き下げに努めてまいりました。引き続き、営業店舗においては新型コロナウイルス拡大予防策を講じつつ、テイクアウト・デリバリー事業を拡充し、客数および売上高の回復を目指してまいります。

経営の改善と取り組み

【Q2】今後の各事業への取り組みや強化、 出店計画はいかがでしょうか。

当社グループでは経営理念にもある「地域社会に貢献」するために、地域のお客様に少しでも当社グループ店舗をご利用いただけるよう、短縮を余儀なくされた夜の営業時間に代わる朝の時間帯（モーニング）の営業を行う店舗を愛知県内の和食麺処サガミ全店に拡大いたしました。一部地域におきましては韃靼そばを使用した朝定食などを導入し、当社グループ独自





のモーニングメニューを販売しております。また、店舗の味をご家庭にお届けする宅配（デリバリー）店舗も随時拡大してまいりました。これら様々な取り組みを実施することで、今後も雇用機会の創出を含めた「地域社会への貢献」に取り組んでまいります。宅配事業およびテイクアウト販売に関しましては、新型コロナウイルス感染症の収束後も、一定の需要が継続すると考えており、更なる拡大およびブラッシュアップを進めてまいります。

また、新たな取り組みの一環として、和食麺処サガミおよび団欒食堂あいそ家の一部店舗において自動配膳ロボットの試験導入をいたしました。当社は創業以来、「おもてなし」「まごころ」を重視してまいりました。主力業態の和食麺処サガミのロゴに、一つ点が多いのは、来店いただいたお客様に「まごころ」を一つ多く込めてという気持ちを表しております。今後、国内人口の減少が続くとされており、就業人口の減少にも対応していかなければなりません。就労者の減少による働き手不足に陥った際にも、当社は外食企業として「料理」「サービス」「おもてなし」「まごころ」の提供価値が低下することがないよう様々な取り組みを行い、昨年迎えた創業50周年に負けない新たな50年に向けて対応を進めております。

上半期における国内出店状況につきましては、7月に京都府宇治市に主力業態である「和食麺処サガミ 宇治東店」を、8月に東京都板橋区に「らーめん専門店 ぶぶか西台店」を出店いたしました。

新たな事業展開の一環として、10月に愛知県岩倉市にどんどん庵からの業態変更により当社グループ初となるセルフそば業態「かき揚げ十割そば 長助 岩倉店」を出店いたしました。同店は、多くのお客様に「本物のそばのおいしさ」を手軽に味わっていただけの店舗として、セルフサービス形態を採用いたしました。今後も出店地域を厳選したうえで、多店舗展開を行ってまいります。

海外につきましては、6月にイタリア北部のパルマに「SAGAMI Parma店」を、7月には同国中部のシエナに「SAGAMI Siena店」

をフランチャイズ店舗として出店いたしました。これによりイタリア国内店舗数は5店舗となりました。今後もフランチャイズ店舗を中心に店舗展開を行ってまいります。

企業価値向上

【Q3】サガミグループのブランド化への取り組みについてお聞かせください。

2022年4月に東京証券取引所の市場再編が予定されています。当社はプライム市場の上場基準に適合していると判断されることから、プライム市場を選択し申請を行いました。プライム市場は、現在の東京証券取引所市場第1部より上場基準が厳しく、企業の「質」を高める必要があり、更なるガバナンスの強化が求められております。2021年6月に改訂されたコーポレートガバナンス・コードでは、取締役会の機能発揮・中核人材における多様性の確保・サステナビリティを巡る課題への取り組みなどに積極的に取り組む指針が示されており、当社では、既存の取り組みの継続、また新たな目標を設定することで対応してまいります。

当社では特に、気候変動などの地球環境問題への配慮、従業員の労働環境への配慮や公正・適切な処遇、取引先との公正な取引、自然災害等への危機管理など、サステナビリティを巡る課題への対応は、リスクの減少のみならず収益機会にもつながる重要な経営課題であると認識し、中長期的な企業価値の向上の観点から、これらの課題に積極的・能動的に取り組んでおります。

また、当社グループでは、CSV（共有価値の創造）ならびにESG（環境・社会・企業統治）をキーワードとした“三方よし”経営の推進を掲げ、取り組みを進めてまいりました。2021年度よりその取り組みを更に深化させ、SDGs（持続可能な開発目標）の17項目すべてにおける具体的取り組みを「Sチャレンジ 2021」

と銘打って推進しております。「Sチャレンジ 2021」の「S」は、『Sustainable』の「S」と、『サガミグループ』の「S」を掛け合わせた意味を含んでおります。主な「Sチャレンジ 2021」の取り組みとしては、「食」を提供する企業として、2021年10月より国連WFP活動および日本WFP協会の活動に賛同して、レッドカップキャンペーンに参加いたしました。国連WFPは、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連唯一の食料支援機関であり、災害や紛争時の緊急支援、栄養状態の改善、学校給食の提供などを活動の柱としております。その他の「Sチャレンジ 2021」の項目としては、フードロス削減・二酸化炭素排出量の削減・働きやすい職場の環境整備などに取り組んでおります。これら「Sチャレンジ 2021」を当社グループ従業員一人ひとりが意識し継続的に取り組むことによって、自他問わず個人の幸福、企業の成長ならびに地球環境の保護へとつながっていくのではと信じております。

株主の皆様へ

【Q4】改めて株主の皆様メッセージを お願いいたします。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の状況ならびに政府および自治体からの各種要請等により、店舗営業時間短縮、酒類の販売自粛等を実施してまいりました。夏頃より国内におきましてもワクチンの接種が進み、10月には全国的に行動制限の解除が行われ、徐々に社会経済の回復基調が見られております。当社グループでは引き続き感染拡大防止対策を講じ、お客様に安全安心をご提供できるよう努めてまいります。

本年9月に当社は名古屋証券取引所（以下、名証という）上場30周年を迎えることができました。これはひとえに株主様およびお客様、お取引先様、地域の皆様などによるご支援の

お蔭と深く感謝しております。つきましては、2021年12月分発送の株主様御優待券（2021年9月末時点1,000株以上保有の株主様）では、株主様に感謝の意を表する形として3,000円分の記念優待を添えて、お送りさせていただきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により1年強にわたる行動制限などの外出自粛要請や店内飲食を敬遠される状況にありました。株主様におきましては、少しでも当社グループにて外食を楽しんでいただければと思います。

一部報道では、新型コロナウイルス感染症の第6波到来が予測されておりますが、当社グループでは経営理念にも掲げております【「食」と「職」の楽しさの創造】【地域社会への貢献】の具現化に向けて、役員含め従業員一同で売上および利益の回復、株主様への復配に努めてまいります。また、ESG（環境・社会・企業統治）の取り組みを更に深化させ、SDGsへの取り組みを進めてまいります。

株主の皆様におかれましては今後ともご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。





新業態 そば専門店「かき揚げ 十割そば 長助」新規出店のお知らせ

2021年10月8日に、新業態のそば専門店「かき揚げ 十割そば 長助 岩倉店」を愛知県岩倉市に出店いたしました。同店はセルフサービス形態の本格そば専門店となります。つなぎを一切使わない100%そば粉を使用した十割そばで、味や風味を徹底追求し営業を行っています。より多くのお客様に「本物のそばのおいしさ」をお手軽に味わっていただくために、セルフサービス形態を取り入れて、よりリーズナブルな価格設定を実現いたしました。

【住 所】愛知県岩倉市大地町西町畑12

【電話番号】0587-66-8207



新業態 「三崎まぐろと海鮮ひつまぶし とと蔵」新規出店のお知らせ

2021年12月に神奈川県藤沢市に「濱町」の業態変更として「とと蔵 湘南台店」を出店いたしました。同店は相模湾からほど近い立地にあり、同じ相模湾に面した三浦半島の三崎漁港で水揚げされる三崎まぐろなどの新鮮な海の幸と和の魅力で、「ホンモノ」と出会う喜びをご提供します。

【住 所】神奈川県藤沢市湘南台7-37-9

【電話番号】0466-46-5512



TOPICS



レッドカップキャンペーンへの参加

2021年10月1日より、国連WFPのレッドカップキャンペーンへ参加いたしました。

国連WFPは、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連唯一の食料支援機関です。

『和食麺処サガミ』および『味の民芸』の店舗売上の一部を国連WFPに寄付をし、世界の子どもたちに給食と笑顔を届ける取り組みの一環となります。

当社は、地域、お客様、そして当社の3方よし経営（CSV経営）の推進をグループの重点戦略として掲げており、SDGsにも具体的に取り組んでおります。今後も地域の皆様、お客様とともに、新たな価値創造への取り組みを行ってまいります。



TOPICS



名城食品様とのコラボ商品の発売

当社は、名城食品株式会社（本社：愛知県知多郡阿久比町）と共同で、チルド麺の「サガミみそ煮うどん」と「サガミ四川風みそ煮うどん」を開発いたしました。

本商品は当社監修のもと、店舗の味を再現したものとします。食べごたえのあるコシが特徴の煮込専用太麺を使用して、3種の味噌をブレンドした特製みそスープがマッチしています。四川風みそスープには、ねりごまとすりごまで香ばしい風味、ラー油と唐辛子で辛さを加えました。

2021年9月1日から東海地方を中心に、関東、甲信越、北陸、近畿のスーパーなどで販売をスタートしております。

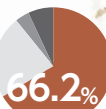




部門別外食事業の状況

和食麺類部門

6,492 百万円

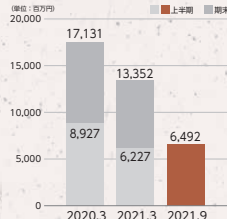


和食麺類部門では、当社主力業態である「和食麺処サガミ」において、全店販売促進企画として「料理フェア」を3回、「サガミ夏の感謝祭」、「お土産用冷凍手羽先・串かつお値打ち企画」を各1回、8月に「北海道グルメ・サガミ商品券が当たるキャンペーン」、9月に「シニアクラブポイント2倍キャンペーン」を実施いたしました。これにより、既存店売上高は前年同一期間に対して3.6%増となり、既存店客数は前年同一期間に対して2.3%増、客単価が前年同一期間に対して1.3%増となりました。

店舗関係では、「和食麺処サガミ宇治東店」(7月)を出店いたしました。

■対象店舗

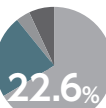
和食麺処
サガミ



134
店舗

味の民芸部門

2,222 百万円

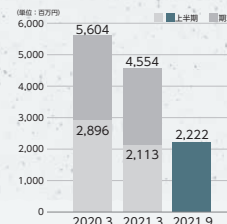


味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を2回実施いたしました。

また、「春祭りフェア」及び「夏の感謝祭」と銘打った人気商品のお値打ち価格での販売、「店内飲食及びテイクアウト10%引きキャンペーン」、「味の民芸×昭和産業コラボ企画キャンペーン」を各1回実施いたしました。

■対象店舗

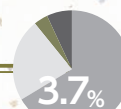
味の民芸



52
店舗
(FC含む)

どんどん庵部門

371 百万円

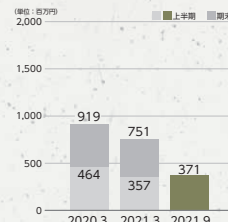


どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を3回、クーポン配布企画を1回実施いたしました。

店舗関係では、「どんどん庵岩倉店」(9月)を業態変更に伴い閉鎖いたしました。

■対象店舗

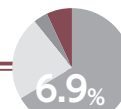
どんどん
庵



32
店舗
(FC含む)

その他の部門

680 百万円



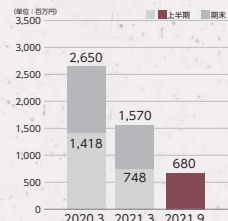
その他の部門では、団樂食堂「あいそ家」において、「料理フェア」を2回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「料理フェア」を3回実施いたしました。

国内店舗関係では、「ぶぶか西台店」(8月)を出店いたしました。その一方、新宿紀伊国屋ビルの耐震補強工事に伴い「水山新宿店」(7月)、「JINJIN 新宿店」(7月)、「ぶぶか新宿紀伊国屋店」(7月)を閉鎖いたしました。

海外店舗関係では、イタリアに「SAGAMI パルマ店」(6月)、「SAGAMI シエナ店」(7月)をFC店舗として出店いたしました。

■対象店舗

あいそ家 釜揚げうどん 製麺大学
水山 和食 濱町



33
店舗
(FC含む)

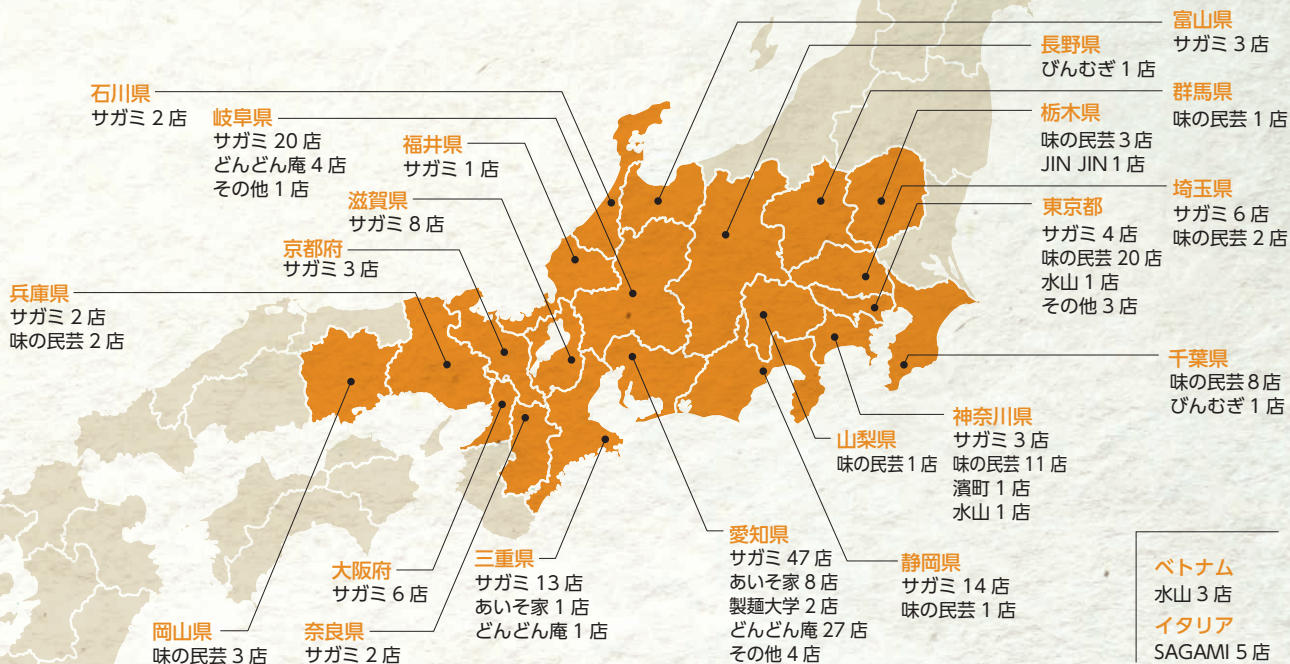
店舗ネットワーク

(2021年9月30日現在)

当社グループは、「和食麺処 サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どん
どん庵」「水山」「製麺大学」「びんむぎ」「JINJIN」「とと蔵」「長助」
「DelaPASTA Kitchen」「かつたに」「ぶぶか」「SAGAMI」を展
開しております。また海外はベトナムのホーチミン、イタリアの
ミラノ、モデナ、ボローニャ、パルマ、シエナに展開しております。



合計
251
店舗



株式会社サガミホールディングスは
名古屋証券取引所 上場

30周年を迎えました。

当社は1970年の創業以来、名古屋を地盤とし、蕎麦、うどん、なごやめしを主体としたお食事を提供してまいりました。
株主様、地域の皆様、お取引先様、従業員、そのご家族に育まれ、2020年には創業50周年、そしてこの度、名証上場30周年を迎えました。

上場30周年記念
株主御優待
感謝の意を表し、2021年9月末に1,000株以上保有の株主様へ+3,000円分の記念優待を発行いたします。(2021年12月発行)
※優待期間：平成30.10.01～

半期 通常 15,000円のところ
ごとに 18,000円

「サガミホールディングス株式会社」設立
1970年 「株式会社サガミ」設立
1972年 「株式会社サガミ」に社名変更
1975年 名古屋証券取引所に上場
1976年 東京証券取引所に上場
1977年 東京証券取引所に上場
1978年 東京証券取引所に上場
1979年 東京証券取引所に上場
1980年 東京証券取引所に上場
1981年 東京証券取引所に上場
1982年 東京証券取引所に上場
1983年 東京証券取引所に上場
1984年 東京証券取引所に上場
1985年 東京証券取引所に上場
1986年 東京証券取引所に上場
1987年 東京証券取引所に上場
1988年 東京証券取引所に上場
1989年 東京証券取引所に上場
1990年 東京証券取引所に上場
1991年 東京証券取引所に上場
1992年 東京証券取引所に上場
1993年 東京証券取引所に上場
1994年 東京証券取引所に上場
1995年 東京証券取引所に上場
1996年 東京証券取引所に上場
1997年 東京証券取引所に上場
1998年 東京証券取引所に上場
1999年 東京証券取引所に上場
2000年 東京証券取引所に上場
2001年 東京証券取引所に上場
2002年 東京証券取引所に上場
2003年 東京証券取引所に上場
2004年 東京証券取引所に上場
2005年 東京証券取引所に上場
2006年 東京証券取引所に上場
2007年 東京証券取引所に上場
2008年 東京証券取引所に上場
2009年 東京証券取引所に上場
2010年 東京証券取引所に上場
2011年 東京証券取引所に上場
2012年 東京証券取引所に上場
2013年 東京証券取引所に上場
2014年 東京証券取引所に上場
2015年 東京証券取引所に上場
2016年 東京証券取引所に上場
2017年 東京証券取引所に上場
2018年 東京証券取引所に上場
2019年 東京証券取引所に上場
2020年 東京証券取引所に上場
2021年 東京証券取引所に上場

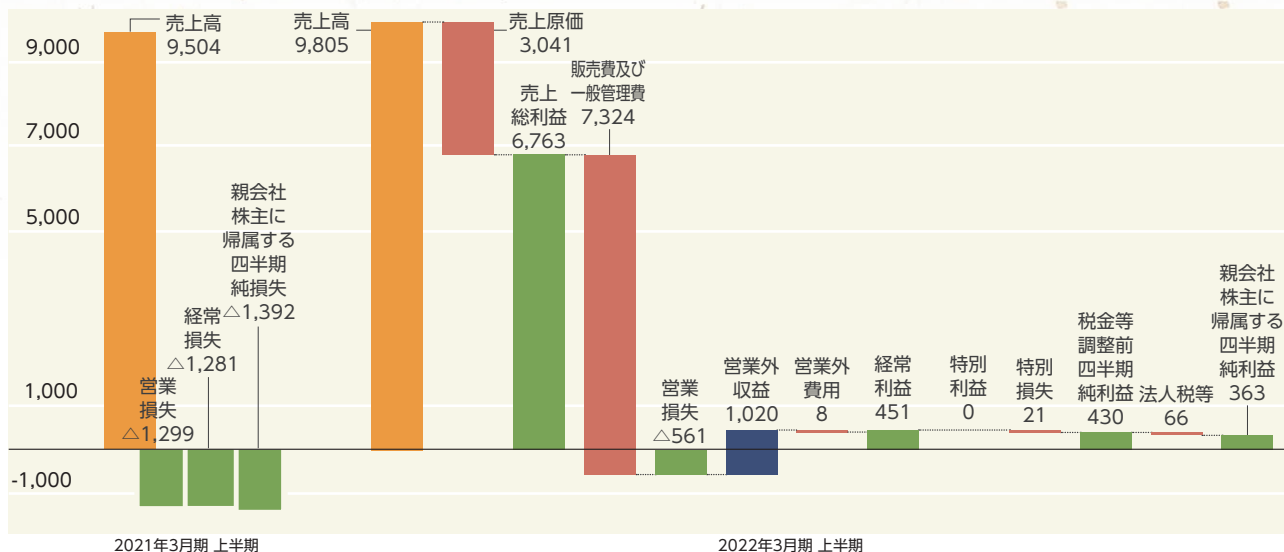
株式会社サガミホールディングス
https://www.sagami-hd.com/



連結財務諸表 (要約)

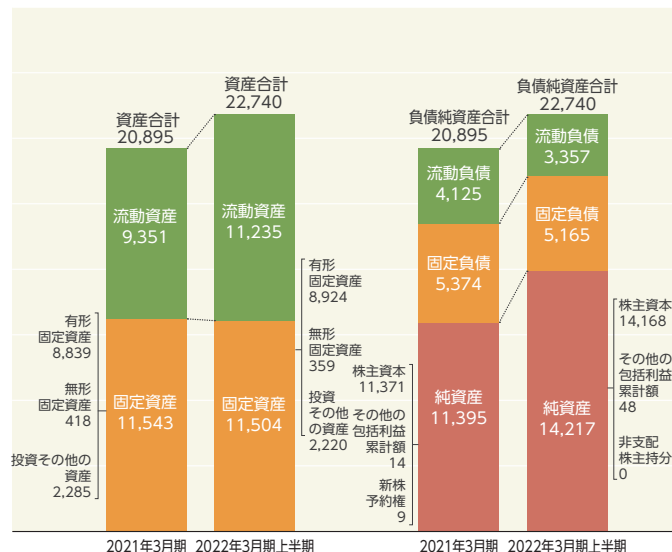
■連結損益計算書

(単位：百万円)



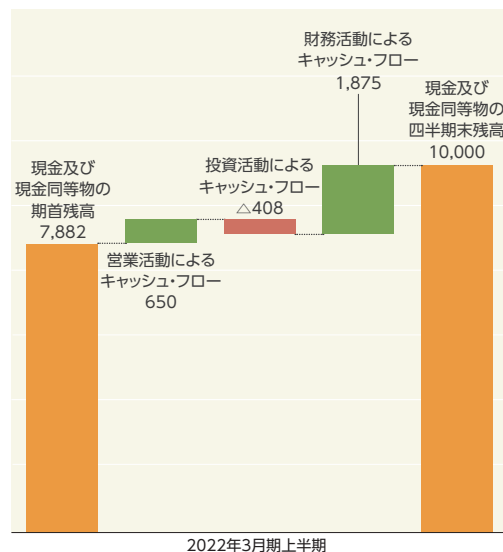
■連結貸借対照表

(単位：百万円)



■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)





会社概要・株式情報

(2021年9月30日現在)

■会社概要

商 号	株式会社サガミホールディングス
設 立 年 月 日	1970年(昭和45年) 3月4日
資 本 金	9,090,653,149円
従 業 員 数	562名
本 社	名古屋市守山区八剣二丁目118番地
店 舗 数	251店舗
グループ企業	サガミレストランズ株式会社 味の民芸フードサービス株式会社 株式会社サガミマネジメントサポート 株式会社サガミフード サガミインターナショナル株式会社 SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD. BANGKOK SAGAMI CO.,LTD. NADEERA GLOBAL CO.,LTD. VIETNAM SAGAMI JOINT STOCK COMPANY SAGAMI ITALIA S.R.L.

■役 員 (2021年9月30日現在)

代表取締役会長
兼最高経営責任者 (CEO) 鎌 田 敏 行

代表取締役社長
兼最高執行責任者 (COO) 伊 藤 修 二

取締役副社長執行役員 大 西 尚 真

取締役執行役員 長谷川 喜 昭

取締役執行役員 鷲 津 年 春

取 締 役 遠 藤 良 治 (社外)

取 締 役 川 瀬 千 賀 子 (社外)

取締役常勤監査等委員 古 川 賢 一 郎 (社外)

取締役監査等委員 神 谷 俊 一 (社外)

取締役監査等委員 村 上 貴 子 (社外)

(注) 遠藤良治、川瀬千賀子、古川賢一郎、神谷俊一および村上貴子の各氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。

■株式情報

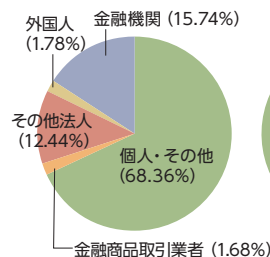
1 発行可能株式総数	100,000,000株
2 発行済株式総数	30,301,784株
3 株主数	21,223名
4 大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	22,740	7.50
昭和産業株式会社	11,940	3.94
アサヒビール株式会社	10,320	3.40
株式会社愛知銀行	9,239	3.05
株式会社昭和	4,339	1.43
B of A証券株式会社	4,124	1.36
サガミ共栄会	4,106	1.35
第一生命保険株式会社	3,990	1.31
大嶋つき子	3,754	1.23
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,462	1.14
合 計	78,016	25.76

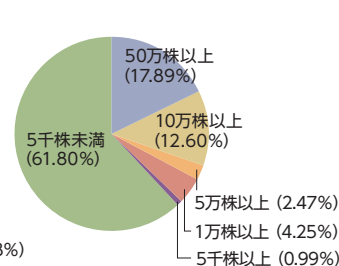
(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
2. 当社は、自己株式として17,655株を所有しております。
3. 当社は、株式給付信託(BBT)を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が130,700株を所有しておりますが、ここでは上記自己株式に含めておりません。

⑤ 株式分布状況

①所有者別分布



②所有株式数別分布



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告
定時株主総会	毎年6月下旬		事故その他やむを得ない事由によって
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日		電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ 公告いたします。	上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
		インターネット ホームページ	https://www.sagami-holdings.co.jp/



株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
及び電話照会先 電話 0120-782-031 (通話料無料)

株主優待のご案内

・1,000株以上保有の株主様※1

年間3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券
(1万5千円を年2回)を贈呈

・500株以上1,000株未満保有の株主様※2

20%割引券を年間10枚(5枚を年2回)贈呈

・100株以上500株未満保有の株主様※2

20%割引券を年間4枚(2枚を年2回)贈呈

※1.1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「SAGAMI」「ごちたく」「びんむぎ」「JINJIN」「Dela PASTA Kitchen」「かつたに」「ぶぶか」「とと蔵」「長助」にてご利用いただけます。

※2.1枚につき、割引上限金額は3,000円(税込)となります。株主優待券を含む他の券との併用はできません。ご飲食代金およびテイクアウト商品代金にご利用いただけます。「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「JINJIN」「Dela PASTA Kitchen」「びんむぎ」「かつたに」「ぶぶか」「長助」においては、20%割引ではなく、お一人100円(税込)割引とさせていただきます、1枚で4名様までご利用いただけます。



【権利確定日】毎年3月31日、9月30日

【発送予定】毎年6月下旬、12月中旬



左記QRコードよりご利用店舗
をご確認いただけます。

ホームページのご案内

新型コロナウイルス感染症の影響
による営業時間の変更など、当社
に関する様々な情報を発信して
おります。

ぜひご覧ください。

<https://www.sagami-holdings.co.jp/>



株式会社 **サガミ** ホールディングス

〒463-8535 名古屋市中区八剣二丁目118番地
電話 052-737-6000